

平成25年度 ニシン漁獲物調査速報(9)

水産試験場が後志北部水産指導所と共同で実施しているニシン漁獲物調査において得られた情報について、随時お知らせしています。

3月12日に石狩湾漁業協同組合(厚田地区)の刺し網の水揚げ物より標本を採集しましたので測定結果を報告します。石狩湾漁協の皆様、ご協力ありがとうございました。

【結果】

1. 漁獲(表1)

12日9時頃までの出荷分から標本採集しました。大中～中オス、メス23～26入主体の水揚げで、測定結果より概算される漁獲は約182kg(864尾)です。魚体の平均体重は211.0gでした。

2. メスの完熟率(表1)

測定した「メス」銘柄の標本すべてが完熟～産卵直前の状態でした。産卵後個体(ヌケ)は確認されませんでした。

3. 年齢別尾又長組成(図1)

尾又長組成のモード(最頻値)は26cm台、年齢別には3年魚(2011年生まれ)が86%を占め、今期前半より主体となってきた5年魚はほとんどなくなったうえに、当初の予想通り4年魚の資源量は薄く、その結果、組成は若齢の小型魚主体へと大きく変化しました。石狩湾前浜の刺し網はこの組成を基本として終盤をむかえる見通しです。

表1 銘柄別ニシン漁獲・測定結果

銘柄	中オス	メス24入	メス25入	合計
漁獲重量	64.43	75.36	42.50	182.3
漁獲尾数	320	336	208	864
測定尾数	32	24	26	82
測定尾数(精密)	32	24	26	82
平均尾又長(mm)	264	271	266	266.9
平均体重(g)	201	224	204	211.0
雌の比率	-	1.00	1.00	-
完熟率*	-	1.00	1.00	-

*メス全体のうち産卵直前の卵を持つメスの比率

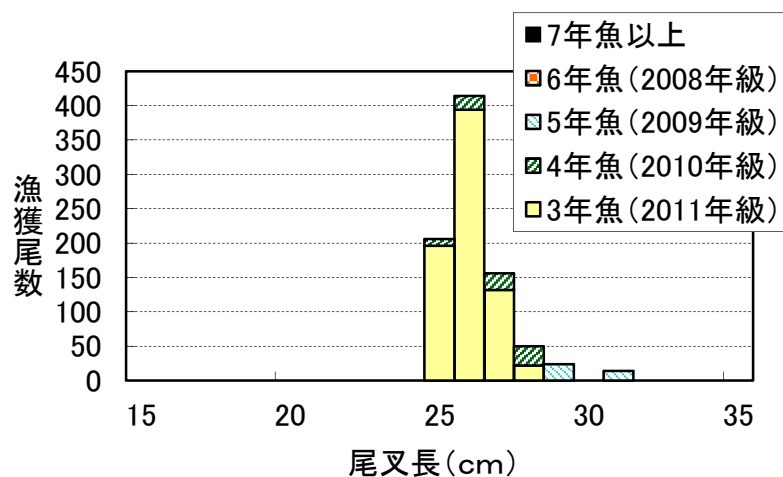


図1 2014年3月12日厚田地区 年齢別尾又長組成